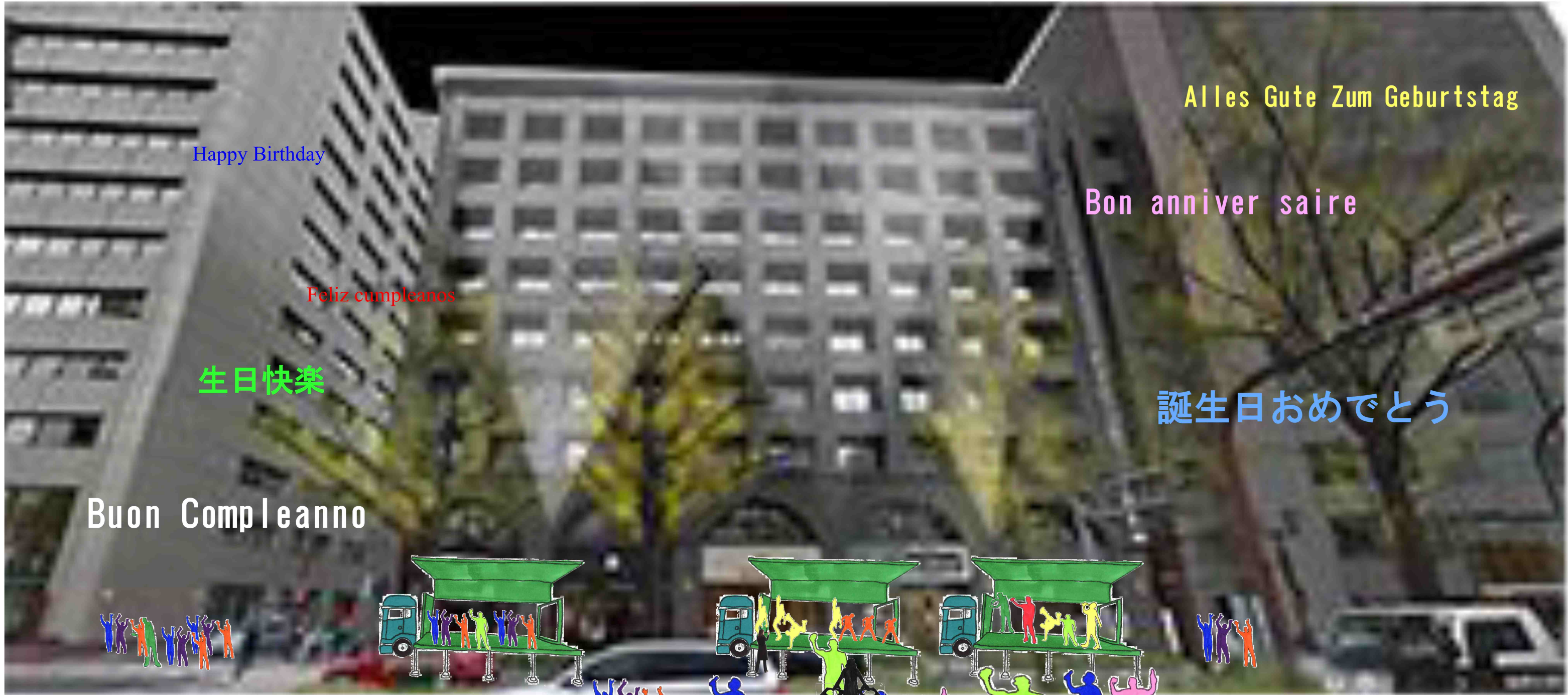




ある日の夕暮れ、
御堂筋のとあるビルの前に＜１＞＜２＞＜３＞と書かれた謎のトラックが停車した。

日がかけたと同時に＜１＞のトラックの荷台が開き、
荷台に待機していたＤＪが音楽を流し始め、音楽と同時に、
このビルをスポットライトで照らし出す。

＜２＞、＜３＞と書かれたトラックの荷台も開き、ビアが出現した。

ビルの中にいた人達は、急にビルが照らされた事で、気づく。

「おおっ！今日だったのか。さあ祝おう！」

ビルの中にいた人達は、御堂筋に出てビールを片手に仲間やいつも同じビルにはいるが、普段は付き合いがない人、偶然道を歩いていた人など
さまざまな人とビールを飲む。

御堂筋には、近代に建てられたものから現代に至るまで、道の両側に多くのビルがある。これらが建てられた竣工を、街のみんなで祝おうというプロジェクトである。

近隣だけではなく多くの人にそのビルの事を知ってもらう日である。

Happy birthday dear A building!